

**Q** おにきさんは小学生の頃「世界を平和にしたい!」と思って政治家を志したそうですが、その思いは今も変わっていませんか?自民党は憲法改正に前向きなようですが、戦争になる恐れはないのでしょうか?平和に対する今の気持ちを聞かせてください。

中央区 40代女性(主婦)



ふくおか  
Q & A  
地元のみなさんからの  
質問にお答えします!

**Q** 派閥って必要なものですか?派閥同士で争ったり、ポストを奪い合ったりして、弊害も大きいように見えます。おにきさんが所属している石原派は小さな派閥のようですが、どういうメリットを感じていますか?

南区 30代男性(会社員)



**A** 平和に対する思いは今も変わっていません。政治家になってから、「国民の命と暮らしを守らなければ!」という思いはますます強くなっています。一方で今の憲法は、このままでは国民の命を守れないと懸念される部分がたくさんあります。自衛の手段を持つことは侵略されないためであり、争うことなく日本国民の生命・財産・自由を守りたいと思っています。



**A** 政党や派閥というのは、民主主義において多数決で物事を決める際に必要になるものです。いくつかの塊が集まって過半数を形成することで、政権安定の基盤となります。若手議員にとって、派閥は先輩から育ててもらえる貴重な場所になります。石原派には森山裕国対委員長や坂本哲志地方創生大臣、野田毅税制調査会最高顧問がおられ、錚々たる先輩方から手厚く育ててもらっています。



### ヒストリー



**幼少時代**  
小学生時の夢は、政治家になって「世界を平和にする」こと。



**学生時代**  
高校から続けるラグビー。その熱意でW杯を地元・福岡に誘致。



**銀行員時代**  
銀行員として地域の現場で、生きた経済や地域の実情を学ぶ。



**政治家へ**  
30歳で県議会議員、40歳で衆議院議員となり実績を重ねる。

### 衆議院議員おにき誠プロフィール

- 昭和47年10月 福岡市生まれ
- 田島小学校(城南区)卒 ●当仁中学校(中央区)卒
- ラ・サール高校卒 ●九州大学法学部卒
- 平成7年～14年 西日本銀行(西日本シティ銀行) 渡辺通り支店～大名支店
- 平成15年～24年 福岡県議会議員(3期10年)
- 平成24年12月 衆議院議員に初当選
- 平成26年12月 衆議院議員再選(2期目)
- 平成27年10月 環境大臣政務官
- 平成28年10月 自民党税制調査会幹事
- 平成29年10月 衆議院議員再選(3期目)

### 主な役職(令和2年10月～)

- |   |  |
|---|--|
| 【衆議院】<br>経済産業委員会(理事)<br>財務金融委員会<br>倫理選挙特別委員会(理事)<br>憲法審査会 | 【自民党】<br>厚生労働部会(部会長代理)<br>社会保障制度調査会(幹事)<br>総合エネルギー戦略調査会(事務局次長) |
|---|--|

**地元「福岡」の皆様の声を国政に届けて参ります!**

**衆議院議員 おにき誠 後援会事務所**  
 衆議院議員 おにき誠後援会事務所  
 〒810-0014 福岡市中央区平尾2-3-15-2F  
 Tel 092-707-1972  
 Fax 092-707-1984  
 Mail makoto@onikidon.com

おにき誠公式ホームページ | Facebook ページ | LINE公式アカウント | YouTube公式 鬼木誠TV

衆議院議員 福岡2区[南区・中央区・城南区] 自民党

# おにき誠 新聞 NO.11



## 今を乗り越え、未来を創る。

### アスベスト訴訟、和解に尽力

建設現場で建材のアスベスト(石綿)を吸い込んで肺がんや中皮腫などの病気になったとして、元作業員らが健康被害を訴えた集団訴訟で、最高裁判所は令和3年5月17日、国と建材メーカーの賠償責任を認める判決を言い渡しました。これを受けて自民・公明両党のプロジェクトチームは会合を開き、訴訟の早期解決に向けた救済策をまとめ、原告側と確認しました。おにき誠はこの与党プロジェクトチームの事務局次長としてとりまとめに向けて尽力しました。この和解により被害者は訴訟によらず補償を受けることができるようになり、13年に及ぶ訴訟も終わりを迎えました。

歴史的和解に  
尽力しました。



衆議院議員 おにき誠



被害者遺族に謝罪する総理(総理左手が鬼木)



ぶら下がりに応じる与党プロジェクトチーム(写真中央が鬼木)



総理からのねぎらいに感銘を受けた被害者遺族の皆さん



田村憲久厚生労働大臣が、基本合意書に署名



### おにき誠の得意分野



「おにき議員の専門分野は何ですか?」という質問をよくいただきます。国会議員は法律を作ることが仕事です。一つの法案を作るにも膨大な知識が必要になります。生半かな知識では官僚に太刀打ちできないため、それぞれの議員は自分を取り組む分野を絞り、知識を掘り下げていきます。おにき誠は県議時代から地元の皆さんのあらゆる相談事に応じてきました。それがベースとなり、国政でも幅広い分野の課題解決に取り組んできました。このコーナーでは、おにき誠が熱心に取り組み知識を掘り下げてきた得意分野について紹介します。

得意分野  
その①

## 金融・財政・中小企業施策

- 銀行員だったおにき誠は、金融によって地域を豊かにする仕事に取り組んできました
- 平成の金融危機を経験し、国民経済を守るには金融・財政の安定が肝要だと痛感しました。
- 中小企業の元気が町の賑わいと地域の雇用を生み出すと確信し、応援しています。
- 額に汗して働いた国民の富が国外に流出することがないよう、強靱な金融環境を構築します。



### 議員連盟のご紹介



みなさん、「議員連盟」ってご存知ですか?あまり聞き慣れない言葉かもしれませんが、国会では目的を同じくする議員がグループ(=議員連盟)を作り、目的達成に向けて取り組んでいます。自民党だけで作る議員連盟(以下、議連と略します)もあれば、野党も一緒になって取り組む超党派の議連もあります。世の中の様々な課題解決に具体的に取り組んでいる議連の活動をご紹介します!

## 超党派 愛玩動物を対象とした動物看護師の国家資格化を目指す議員連盟



我が国において犬猫等の愛玩動物は、今や多くの家庭において家族の一員としてかけがえのない存在となっています。これに伴い、飼い主が求める獣医療の内容も高度化、多様化しており、獣医師と動物看護師によるチーム獣医療の充実が期待されているところです。こうした状況を踏まえ、超党派の議員連盟を立ち上げ、愛玩動物看護師を国家資格にする法律を作りました。おにき誠はこの超党派議連の事務局長として議論をとりまとめ、議員立法の提出者として国会答弁に立ちました。今後とも、愛玩動物の健康や人との幸せな暮らしの実現に向けて、より良い環境づくりを進めてまいります。



## ワクチン接種が進んでいます

福岡でも高齢者へのワクチン接種が始まっています。円滑な接種が進むようおにき誠は医療現場の声を聞き、国と市の間を取り持ち、ボトルネックの解消に務めました。

- 民間クリニックでは予約の電話が殺到し、予約の入力作業でも多大な負担が生じました。予約に際してかかったコストは国が予算措置し、市から支給することとしました。
- 予約のキャンセルなどで残ったワクチンは廃棄してしまうのではなく、優先接種者中心に接種に使って良いことを国と市に確認しました。その周知も進めています。
- 福岡市では7月末までに高齢者のワクチン接種が完了する予定です。



自民党市議団と情報交換会



マリンメッセの大規模接種会場

## インターン生が市長になりました!

今から17年前、県議に初当選した私のもとに3名の大学生がインターン生としてやってきました。その内の一人が九州大学の 永山由高(ながやまよしたか)君です。私のもとで4年間政治を学んだ彼は、卒業後日本政策投資銀行に入社、数年で退職して地元鹿児島に帰り、まちづくりのシンクタンクを運営していました。そして今年5月に行われた鹿児島県日置市の市長選挙に立候補し、見事初当選!おにき事務所インターン生初の政治家が誕生しました!おにき事務所の学生インターンは毎年4~6名ほど受け入れています。これからも政治のみならず社会に役立つ人材を育てていきたいと思っています。



2021年、おにき誠と初当選の永山市長



2004年当時、県議1期目のおにき誠とインターン生時代の永山市長

## 経済産業委員会で質問

令和3年5月7日、おにき誠は経済産業委員会にて産業競争力強化法の改正案について質問に立ちました。この法改正によって中小企業がどのように競争力を高めていくのか、経産大臣にたどしました。

- 日本はITインフラを(情報の安全性が担保されていない)海外製のものに依存している。これを是正するため国産のソフトウェア開発を促進すべきではないか?
- 成長戦略会議の有識者が「企業数を減らすべき」という発言をしているが、経産省はどう考えているのか?
- 中小企業がコストや付加価値をきちんと価格に転嫁できるような取引適正化について

コストについて適正に転嫁できる社会をつくるということが必要

YouTube「鬼木誠TV」でも動画を公開していますので、ぜひご覧ください。

動画はこちら